



学びの質を高める

長野県総合教育センター通信

しののめ

2019/10/23
(令和元年10月号)
第126号

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4 URL : www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail : kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

評議員の皆様からご意見を戴きました。	1
高校生の販売実習がありました。	1
探究する单元をつくろう⑥（家庭科）	2
リーフレットをご活用ください。	3
研修講座から	4

評議員の皆様からご意見を戴きました。

9月24日(火)に評議員会を開催しました。
当日は、所内での研修や生徒実習の様子をご覧いただいた後、研修、生徒実習、研究調査、教育情報、教育相談の各事業についてご説明させていただき、事業についてや当センターに期待することなど、様々な立場の方から、貴重なご意見をいただきました。
いただきましたご意見は、今後の事業運営及び研修講座づくりに反映させてまいります。



高校生の販売実習がありました。

9月5日(木)「高校校長研修」と、9月20日(金)・27日(金)に実施された「義務校長マネジメント研修」に合わせて、商業科の生徒さんが販売実習をしました。

高校生が企画した商品の販売に頑張っており組む姿を、多くの先生方に見ていただくことができました。



12月7日(土)には、県内の専門・総合学科高等学校に学ぶ生徒が集い、学習成果の発表等を行う

「産業教育MIRAIフェア」*が当センターを会場に実施されます。そちらにも是非お出かけください！

*次回の「しののめ(127号)」に、ご案内を掲載します。



探究する单元をつくろう⑥

～手書きで、子どもたちの気付きを大切にしたい題材展開を構想しましょう～

家庭科の授業づくりでは、子どもの実態を踏まえ、子どもの身近な生活との関わりや、社会とのつながりなどを重視した題材の選定や題材展開などを構想することが求められています。日頃から、学習内容や子どもに関わる情報を広く深く集め、手書きでメモしておくことが大切です。

ここでは、中学校の「住まいの学習」を例に、題材展開の構想の仕方をご紹介します。

1 ノートを用意。集めた情報を貼ったり、思いついた授業アイデアなどをメモしたりします。

●学習指導要領解説もノートへ。授業のねらいをつかみます。

中学校の住まいの学習は、「安全な住まい」について、学習します。自然災害に備えた住空間の整え方についても扱います。



●「調べたいことメモ」作成。集めた情報はノートへ貼ります。

調べたいことメモ

- ① 住まいの学習の実践事例
→ 長野県総合教育センター HP
- ② 住まいの学習に関連する学習活動
他教科、④ 家庭科科目
何年生で、どんな学習をする？
④-1 住まいの機能(生理的側面)を扱う
- ③ 高齢者や乳幼児の多い家庭内の事故例？ → ex 国民生活センター HP
- ④ 学区内では、どんな自然災害が？
→ 町のハザードマップを見よう
- ⑤ 地震を体験した体験談、被災地復興対策例。 → 国への問い合わせ

●教材や学習活動なども、思いついたら箇条書きで、書いておきます。

住まいの学習 活動、教材例

- 住まいの機能 — 歴史・現代生活、体験談
保存性は、不便はない？ 合理的なの？ ex
- 市役所危機管理課の方から、この町で心配な自然災害や、町の利便性について、**課題設定**、**防災対策への関心**、高学年？ 12月の味？
- 家庭内の事故 — 国民生活センター、消防庁のアンケート調査
保存性調査レポート
- ふるさと交差点
- 住まいの安全対策 — ④-1 住まいの学習活動が、
- 住まいの学習の進め方(グループワーク) → 安全な住まいづくり家庭
地震対策と生活の利便性 → 生活の質

情報収集している中で、地元の専門家や、授業協力していただきたい方との出会いが生まれます。

どのような授業を子どもとつくりたいか？ 子どもたちに何を気付かせたいか？ 題材展開の構想がみえてきたら、「2 題材展開の構想」へ進みます。

2 題材展開を構想。授業の終わりの子どもの姿をイメージし、集めた情報やアイデアの中から「これ」と思う教材や学習活動などを選んで、書いていきます。

●授業では、前時の授業での子どもたちの気付きや思いと、教科の目標や指導事項を確認し、次時に想定していた教材や学習活動などを見直します。そのため、当初考えていた題材展開と変わることがあります。

題材名(案) 「新しい、わたしたちの暮らしー住まいの安全をどうするー」
中2 全6時間

指導事項 B(6) 安全な住まい

学習のねらい
・人間の心と住まいの関係(心理的側面)
・ふくま、以上の学習活動が、

授業の終わりの子どもの姿をイメージ
・災害や地震について、命や財産を守る方法を知りたい。
・防災意識を高めたい。
・防災グッズを知りたい。

教材 日本大震災 DVD
① 単元内での起爆点
② 過去の事例を、自然災害への対策として、市役所危機管理課の方から、

学習活動
① 住まいの機能(1人) → 歴史・現代生活で、同じ、心理的・健康面から、住まいの機能整理
② 住まいの安全対策(5人) → 地震や起爆点、室内の根拠や写真や体験談、死生原因の分析
③ 防災グッズの活用 → 消防庁や資料者HPから、住まいの安全対策
④ 住まいの安全対策 → 住まいの安全対策、市役所危機管理課の方から、高齢者、幼児、学校の防災対策

授業での発問と提示教材を精選し、子どもたちの思考に働きかけ、心を揺さぶるような、導入場面を複数考え、吟味してみよう。

授業では、子どものつぶやきに耳を傾け、「あれ？」と思った気付きを記録しておきます。そしてその気付きに関わることを調べてみると発見があります。

振り返りの場面では、題材のねらいや、授業の終わりの子どもの姿をイメージして、何を問うか、発問を複数考えてみましょう。

振り返り
① 人間の心と住まいの関係は、どうなっている？
② 住まいの安全対策は、どんな方法がある？
③ ハザードマップは、危険箇所を見つけて、安全な住まいをつくるのに役立つ。

研修講座から

外国語活動の授業づくり ～3・4年「Let's Try!」の活用アイデア～ (6月3日)

この講座は、小学校外国語活動の推進のため開設され、24名の方が受講しました。講座中にペアやグループワークを取り入れ協働的に学びとともに、マイクロティーチング※を行うことで、受講者の実感が伴う学びのある講座となりました。

<講座のねらい>

- ・外国語活動のねらいや指導のあり方について理解を深める
- ・具体的な活動例を学ぶことで、各学校での授業実践に生かす

<講座の主な内容>

- (模擬授業) 「体験から学ぶ外国語活動」
- (講義・演習) 「外国語活動のねらいと授業づくり」
- (演習) 「活動のアイデア」
- (講義) 「明日につながる教材研究」



※ 少人数で短時間の模擬授業とフィードバックを行いながらの演習

◆◆受講者アンケートから◆◆

- ・「つけたい力と活動内容」を両方組み込むことで自分も子どももゴールを目指しやすくなると知りました。
- ・私にない着眼点や考え方を共有できて楽しめました。
- ・となりの人と話す、4人で話す、先生と相談する、と自分の考えをいろんな形で出せたと思います。

講座の資料より

相手に伝えるように友だちのできることを質問しよう!

相手に伝えるようにするにはどうしたら良い?

はっきり言う

目を見て

段階をおった指導 (例)

Step 1 文字なしで聞く どんな英語が聞こえるかな?

Step 2 メロディーのみ聞く Let's hum a song!

Step 3 メロディーに合わせてハミング

Step 4 教師: 歌う 児童: ハミング (意味確認)

Step 5 児童: 歌う 教師: ハミング

Step 6 曲に合わせて歌う

初心者のためのICT活用 A (6月3日)

この講座は、ICTを活用した教材作成や指導方法について実際の操作をとおして考え、授業改善につなげていただきたいという思いで開講され、24名の方が受講されました。

<講座のねらい>

- ・ICTの特性と実践事例から、学校でのICT活用法を知る
- ・簡単な教材の作成方法や基本的なICT機器の操作方法を演習により身に付ける
- ・ICTを活用した模擬授業をとおして授業づくりを考える

<講座の主な内容>

- (講義) 「教育の情報化について」「ICTの特性を生かした活用の基本について」
- (演習) 「カメラ機能及びインターネットの操作と活用」
- (演習) 「フラッシュ型教材の活用と教材作成」「実物投影機・電子黒板の操作と活用」
- (研究協議) 「ICTを活用した授業づくりを考える」

◆◆受講者アンケートから◆◆

- ・「気軽に」「難しく考えずに」という点を強調して話していただき少しでも活用しようと思いました。
- ・教科書を映すことでポイントがしぼられ生徒が分かりやすくなるという事が分かった。
- ・フラッシュ提示を作り、生徒が自ら発言するような授業づくりをしてみたいと思った。

講座の資料より

「ここぞ!の場面」を見極めて、「大きく映して」、「指示・説明・発問」

MAX拡大!

思考を促す視点

- ・比較 (共通・相違)
- ・分類
- ・関連 など //
- ⇒ 解説、構造化、推論 学びの深まりへ

講座の様子

